

## 「コミュニティ・スクール導入促進」事業の報告にあたり

東神楽町教育委員会  
教育長 水野 和男

これからの学校と地域の目指すべき連携・協働の姿として、「地域とともにある学校への転換」「子どもも大人も学び合い、育ち合う教育体制の構築」「学校を核とした地域づくりの推進」を進めていくことが必要です。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、平成16年6月の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により導入されました。これは、保護者や地域住民が合議制の機関である「学校運営協議会」を通じて、一定の権限と責任を持って学校運営に参画し、より良い教育の実現を目指すという、地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりの仕組みです。学校運営協議会では、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動などについて意見を述べるといった取り組みが行われます。これらの活動を通して、保護者や地域住民の意見を学校運営に反映させることができるようになりました。

東神楽町では、平成26年度より町内の小学校4校において、コミュニティ・スクール導入に取り組んできまして、今年1月に、コミュニティ・スクールの指定を行いました。また、東神楽中学校においては平成28年度中の指定を予定しています。

本冊子は、コミュニティ・スクール設置に向けて合同推進委員会による2年間近くにわたっての検討した事項をまとめたものです。コミュニティ・スクールの設置により、学校と保護者や地域住民がともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進めたいと考えています。

## 1. 研究課題・テーマ

平成26年度『各地域の特性下における学校運営協議会の設立、運営検討について研究』

平成27年度『各研究校において取り組んだ研究の成果・課題を踏まえ、

町内全小学校に対してコミュニティ・スクールの導入を検討する。』

○合同研究

研究校	課題及びテーマ
東神楽小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中規模中心校における学校運営協議会の設立・運営検討についての研究。</li> <li>・ 児童増加校における学校運営協議会の設立・運営検討についての研究。</li> <li>・ へき地複式校における学校運営協議会の設立・運営検討についての研究。</li> <li>・ 山村留学実施校における学校運営協議会の設立・運営検討についての研究。</li> <li>・ 保護者や地域住民の意向を適切に把握し、学校運営に反映させる方策の検討。</li> <li>・ 既存する団体や他の校区等との連携に関する検討。</li> </ul>
東聖小学校	
忠栄小学校	
志比内小学校	

## 2. 具体的な研究内容

- ①学校運営協議会の組織、運営体制づくりの検討及び調査を行う。
- ②保護者や地域住民への把握手法を検討。
- ③コミュニティ・スクール先進地を訪問、事例調査を行う。
- ④学校運営協議会、学校、教育委員会、保護者、地域住民等との適切な役割分担の在り方や相互の連携に関する検討。
- ⑤学校評価制度等との調整を図る。

## 3. 研究組織

【平成26年度】

●委員長 後藤 昌之 ○副委員長 山川 美千代

所属	氏名
旭川大学保健福祉学部准教授	大野 剛志
東神楽小学校GTA会長	常本 幸治
東聖小学校おやじの会会長	島田 謹介
子ども発達支援センター保護者会会長	相内 瞳
山村存置委員会委員長	藤田 尚広
東神楽小学校評議員	本谷 昌紀
東聖小学校評議員	堀川 陽子
東神楽小学校PTA会長	堤 泰樹
東聖小学校PTA会長	後藤 昌之
忠栄小学校PTA会長	飯田 賢治
志比内小学校PTA会長	森川 義亜
忠栄小学校PTA副会長	畑中 弘子
志比内小学校PTA副会長	上尾 和代
忠栄地区公民館長	花田 芳人
東聖地区公民館長	築瀬 耕三

所属	氏名
忠栄地区公民館長	吉田 博道
志比内地区公民館長	淵上 賢誠
東神楽小学校教頭	金谷 昭
東神楽小学校教諭	鹿又 泰美
東聖小学校教頭	山川美千代
東聖小学校教諭	飯嶋 祐也
忠栄小学校教頭	高橋 康幸
忠栄小学校教諭	池田 賢治
志比内小学校教頭	加藤 幸一
志比内小学校教諭	盛永 枝里
教育委員会教育長	水野 和男
教育委員会	佐藤 真弘
教育委員会	成田 真己
教育委員会	宮原 健太

【平成27年度】

所 属	氏 名
旭川大学保健福祉学部准教授	大野 剛志
東神楽小学校G T A会長	常本 幸治
東聖小学校おやじの会会長	島田 謹介
山村存置委員会委員長	藤田 尚広
東神楽小学校評議員	本谷 昌紀
東聖小学校評議員	堀川 陽子
東聖小学校P T A O B	後藤 昌之
東神楽小学校P T A会長	宮崎 直樹
東聖小学校P T A会長	狩野 哲也
忠栄小学校P T A会長	坂本 和則
志比内小学校P T A会長	上尾 和代
忠栄小学校P T A副会長	畑中 弘子
志比内小学校P T A副会長	森川 義亜
忠栄地区公民館長	花田 芳人
東聖地区公民館長	伊東 秀美

●委員長 後藤 昌之 ○副委員長 山川 美千代

所 属	氏 名
忠栄地区公民館長	吉田 博道
志比内地区公民館長	淵上 賢誠
東神楽小学校教頭	岸 政継
東神楽小学校教諭	鹿又 泰美
東聖小学校教頭	山川美千代
東聖小学校教諭	平田 考寿
忠栄小学校教頭	高橋 康幸
忠栄小学校教諭	池田 賢治
志比内小学校教頭	加藤 幸一
志比内小学校教諭	盛永 枝里
教育委員会教育長	水野 和男
教育委員会	佐藤 真弘
教育委員会	神田 昌作
教育委員会	宮原 健太

4. 研究の具体的な取組の経過

【平成26年度合同推進委員会】

4月14日（月）	事務局打ち合わせ（第1回） ・今後の進め方、委員構成や役割等について協議
4月17日（木）	先進地視察＜占冠村＞ ・導入の背景、学校運営協議会設立までの流れについて
4月22日（火）	事務局打ち合わせ（第2回）
7月14日（月）	事務局打ち合わせ（第3回） ・第1回合同推進委員会、制度説明会の内容確認 及び準備について
7月29日（火）～ 7月30日（水）	先進地視察 ◆29日（火） 安平町 ◆30日（水） 北広島市・三笠市 ・導入前の推進委員会の運営、学校運営協議会導入後の状況について
7月31日（木）	『地域とともにある学校づくりの推進に向けた 制度等活用説明会（旭川会場）』 ・行政説明 文部科学省 学校運営支援企画官 出口 寿久 氏 ・実践発表 CSマイスターによる事例発表 安齋 宏之 氏 占冠村教育委員会発表

【平成27年度】

所 属	氏 名
旭川大学保健福祉学部准教授	大野 剛志
東神楽小学校G T A会長	常本 幸治
東聖小学校おやじの会会長	島田 謹介
山村存置委員会委員長	藤田 尚広
東神楽小学校評議員	本谷 昌紀
東聖小学校評議員	堀川 陽子
東聖小学校P T A O B	後藤 昌之
東神楽小学校P T A会長	宮崎 直樹
東聖小学校P T A会長	狩野 哲也
忠栄小学校P T A会長	坂本 和則
志比内小学校P T A会長	上尾 和代
忠栄小学校P T A副会長	畑中 弘子
志比内小学校P T A副会長	森川 義亜
忠栄地区公民館長	花田 芳人
東聖地区公民館長	伊東 秀美

●委員長 後藤 昌之 ○副委員長 山川 美千代

所 属	氏 名
忠栄地区公民館長	吉田 博道
志比内地区公民館長	淵上 賢誠
東神楽小学校教頭	岸 政継
東神楽小学校教諭	鹿又 泰美
東聖小学校教頭	山川美千代
東聖小学校教諭	平田 考寿
忠栄小学校教頭	高橋 康幸
忠栄小学校教諭	池田 賢治
志比内小学校教頭	加藤 幸一
志比内小学校教諭	盛永 枝里
教育委員会教育長	水野 和男
教育委員会	佐藤 真弘
教育委員会	神田 昌作
教育委員会	宮原 健太

4. 研究の具体的な取組の経過

【平成26年度合同推進委員会】

4月14日（月）	事務局打ち合わせ（第1回） ・今後の進め方、委員構成や役割等について協議
4月17日（木）	先進地視察＜占冠村＞ ・導入の背景、学校運営協議会設立までの流れについて
4月22日（火）	事務局打ち合わせ（第2回）
7月14日（月）	事務局打ち合わせ（第3回） ・第1回合同推進委員会、制度説明会の内容確認 及び準備について
7月29日（火）～ 7月30日（水）	先進地視察 ◆29日（火） 安平町 ◆30日（水） 北広島市・三笠市 ・導入前の推進委員会の運営、学校運営協議会導入後の状況について
7月31日（木）	『地域とともにある学校づくりの推進に向けた 制度等活用説明会（旭川会場）』 ・行政説明 文部科学省 学校運営支援企画官 出口 寿久 氏 ・実践発表 CSマイスターによる事例発表 安齋 宏之 氏 占冠村教育委員会発表

- 8月29日（金） 第1回東神楽町コミュニティ・スクール合同推進委員会  
 ○コミュニティ・スクール導入について  
 ○コミュニティ・スクール合同推進委員会の設置について  
 ○委員長、副委員長の選出について  
 東神楽町コミュニティ・スクール制度等活用説明会  
 演題：『地域とともにある学校づくりの推進』  
 ～人づくり・地域づくり・学校づくりに好循環を生み出す～  
 講師：文部科学省初等中等教育局参事官付 廣田 貢 氏
- 12月17日（水） 事務局打ち合わせ（第4回）  
 ・東聖小案、町の構想案、視察報告等について
- 1月22日（木） 事務局打ち合わせ（第5回）  
 ・第2回合同推進委員会の内容確認及び準備について
- 2月 9日（月） 第2回東神楽町コミュニティ・スクール合同推進委員会  
 ○他市町村事例報告について  
 ○東聖小学校構想案について  
 ○各小学校・地域に分かれグループ討議
- 2月23日（月） 事務局打ち合わせ（第6回）  
 ・第3回合同推進委員会の内容確認及び準備について
- 3月 2日（月）～ 先進地視察＜寿都町＞  
 3月 3日（火） ・導入前の推進委員会の運営、学校運営協議会導入後の  
 状況について



- 3月 4日（水） 第3回東神楽町コミュニティ・スクール合同推進委員会  
 ○他市町村事例報告  
 ○各校構想案について  
 ○次年度予定等について

- 8月29日（金） 第1回東神楽町コミュニティ・スクール合同推進委員会  
○コミュニティ・スクール導入について  
○コミュニティ・スクール合同推進委員会の設置について  
○委員長、副委員長の選出について  
東神楽町コミュニティ・スクール制度等活用説明会  
演題：『地域とともにある学校づくりの推進』  
～人づくり・地域づくり・学校づくりに好循環を生み出す～  
講師：文部科学省初等中等教育局参事官付参事官補佐  
廣田 貢 氏
- 12月17日（水） 事務局打ち合わせ（第4回）  
・東聖小案、町の構想案、視察報告等について
- 1月22日（木） 事務局打ち合わせ（第5回）  
・第2回合同推進委員会の内容確認及び準備について
- 2月 9日（月） 第2回東神楽町コミュニティ・スクール合同推進委員会  
○他市町村事例報告について  
○東聖小学校構想案について  
○各小学校・地域に分かれグループ討議
- 2月23日（月） 事務局打ち合わせ（第6回）  
・第3回合同推進委員会の内容確認及び準備について
- 3月 2日（月）～ 先進地視察＜寿都町＞  
3月 3日（火）  
・導入前の推進委員会の運営、学校運営協議会導入後の  
状況について
- 
- 3月 4日（水） 第3回東神楽町コミュニティ・スクール合同推進委員会  
○他市町村事例報告  
○各校構想案について  
○次年度予定等について

- 8月29日（金） 第1回東神楽町コミュニティ・スクール合同推進委員会  
 ○コミュニティ・スクール導入について  
 ○コミュニティ・スクール合同推進委員会の設置について  
 ○委員長、副委員長の選出について  
 東神楽町コミュニティ・スクール制度等活用説明会  
 演題：『地域とともにある学校づくりの推進』  
 ～人づくり・地域づくり・学校づくりに好循環を生み出す～  
 講師：文部科学省初等中等教育局参事官付参事官補佐  
 廣田 貢 氏
- 12月17日（水） 事務局打ち合わせ（第4回）  
 ・東聖小案、町の構想案、視察報告等について
- 1月22日（木） 事務局打ち合わせ（第5回）  
 ・第2回合同推進委員会の内容確認及び準備について
- 2月 9日（月） 第2回東神楽町コミュニティ・スクール合同推進委員会  
 ○他市町村事例報告について  
 ○東聖小学校構想案について  
 ○各小学校・地域に分かれグループ討議
- 2月23日（月） 事務局打ち合わせ（第6回）  
 ・第3回合同推進委員会の内容確認及び準備について
- 3月 2日（月）～ 先進地視察＜寿都町＞  
 3月 3日（火） ・導入前の推進委員会の運営、学校運営協議会導入後の  
 状況について
- 
- 3月 4日（水） 第3回東神楽町コミュニティ・スクール合同推進委員会  
 ○他市町村事例報告  
 ○各校構想案について  
 ○次年度予定等について

【平成27年度合同推進委員会】

4月30日（木）

事務局打ち合わせ（第1回）

- ・今後の進め方、委員構成や役割等について協議

5月21日（木）

事務局打ち合わせ（第2回）

- ・第1回合同推進委員会の内容確認及び準備について

6月30日（火）

第1回東神楽町コミュニティ・スクール合同推進委員会

○委員長、副委員長の選出について

○東神楽町学校運営協議会規則（案）について

○今後の予定について

東神楽町コミュニティ・スクール制度等活用説明会

演題：『地域とともにある学校づくり』

～コミュニティ・スクールと地方創生～

講師：北海道大学学務部長 出口 寿久 氏

（文部科学省コミュニティ・スクール推進員）



8月 7日（金）

事務局打ち合わせ（第3回）

- ・第2回合同推進委員会の内容確認及び準備について
- ・先進地視察について

9月 4日（金）

先進地視察＜北広島市・寿都町＞

- ・導入前の推進委員会の運営、学校運営協議会導入後の状況について





9月 11日 (金)

第2回東神楽町コミュニティ・スクール合同推進委員会  
○他市町村の事例報告について  
○学校運営協議会の構成、組織体制について



10月26日 (月)

事務局打ち合わせ (第4回)  
・第3回合同推進委員会の内容確認及び準備について  
・導入までの流れについて

11月 4日 (水)

『コミュニティ・スクール導入促進等協議会』  
(上川会場)

・行政説明

北海道教育庁学校教育局義務教育課

子ども地域支援グループ指導主事 里舘 幹彦 氏

・シンポジウム

文部科学省初等中等教育局コミュニティ・スクールCS企画委員

CSエグゼクティブ 貝ノ瀬 滋 氏

三鷹中央学園コミュニティ・スクール委員会委員 四柳 千夏子

北海道公民館協会事務局長 矢吹 俊男 氏

・実践発表

占冠村立占冠中央小学校教頭 喜多 康洋 氏

11月 9日 (月)

第3回東神楽町コミュニティ・スクール合同推進委員会  
○学校運営協議会導入までのスケジュール確認  
○学校運営協議会規則(案)について  
○各校学校運営協議会等の仕組みについて



11月27日(金)

教育委員会・志比内小学校打ち合わせ

11月30日(月)～  
12月16日(水)

東神楽町学校運営協議会(コミュニティ・スクール)  
設置についてのパブリックコメント実施

12月 1日(火)

教育委員会・忠栄小学校打ち合わせ

12月 9日(水)

事務局打ち合わせ(第5回)  
・第4回合同推進委員会の内容確認及び準備について

12月11日(金)

教育委員会・東神楽、東聖小学校打ち合わせ

12月18日(金)

第4回東神楽町コミュニティ・スクール合同推進委員会  
○学校運営協議会の構成、組織体制等について



1月12日(火)

小学校4校 コミュニティ・スクールへ指定

1月24日(日)

志比内小学校保護者説明会

2月 8日(月)

コミュニティ・スクール説明会  
『首長部局との協働による新たな学校モデルの構築事業報告』  
講師：兵庫教育大学教授 日渡 円 氏

2月10日(水)

東神楽町コミュニティ・スクール制度等活用説明会(第2回)  
演題：『地域とともにある学校づくり』  
～コミュニティ・スクールと地方創生～  
講師：北海道大学学務部長 出口 寿久 氏  
(文部科学省コミュニティ・スクール推進員)



2月17日（水）	東神楽小学校保護者説明会（3・4年） 東聖小学校保護者説明会（3・4年）
2月18日（木）	東神楽小学校保護者説明会（6年） 東聖小学校保護者説明会（5・6年）
2月19日（金）	東神楽小学校保護者説明会（1・2年） 東聖小学校保護者説明会（1・2年）
2月25日（木）	忠栄小学校保護者説明会（全学年）
2月26日（金）	東神楽小学校保護者説明会（5年）

※3月中に、各校1回目の学校運営協議会を開催予定

## 5. 東神楽町コミュニティ・スクール導入の目的

- ① 東神楽町では、それぞれの校区の状況により、各学校において特色ある教育に取り組んでいます。これまで培われてきたものを変わずに継続させるためには、組織体制の構築が必要です。平成25年度に策定された第8次東神楽町総合計画の重点プログラムの1つでもあります。「みんなで育てる子育て環境充実のまちプロジェクト」の推進を図るためにも、学校・家庭・地域が力を合わせ、東神楽町が目指す子ども像を明確にしなが、共通理解のもと子どもたちを育てていきたいと思ひます。
- ② 中学校に先駆け、町内全ての小学校4校においてコミュニティ・スクール導入に向け準備を進めてきましたが、平成28年1月12日にコミュニティ・スクールに指定し、4月より取り組みが開始されます。中学校においても、平成28年度導入を目指し準備を進めています。これまでも、小中連携による取り組みを進めてきましたが、このコミュニティ・スクールを1つのツールに、今後も町内各々の小学校・中学校が一体となり、より連携を深めることで中1ギャップ解消・学力の定着・学習環境の維持に努めていきたいと思ひます。

## 6. 学校運営協議会の主な役割

1. 学校運営の基本方針を熟議し承認する。
2. 学校運営全般に意見を述べる。
3. 学校の運営状況を評価する。

『子どもたちの学習環境を支え、子どもたちに寄り添い、見守る機関です。』

- より良い学校づくりのために話しあう。
- より質の高い学校教育を支援する組織。
- 地域団体を横につなげ子どもの見守る。
- 学校の取り組みを地域へ伝える。

## 7. 各学校運営協議会委員構成と仕組みについて

### 【東神楽小学校学校運営協議会委員】

所属・役職名	氏名
PTA（顧問）	堤 泰樹
PTA（前学校評議員）	本谷 昌紀
中央老人クラブ（GTA会長）	塚田 弘
GTA（コーディネーター）	常本 幸治
同窓会（会長）	北川 信一
同窓会（理事）	小足 幸久
中央地区公民館（館長）	花田 芳人
民生委員児童委員（前学校評議員）	筒井 聡一
民生委員児童委員	大沼 淳子
社会福祉協議会（前学校評議員）	杉山 規愛
家庭教育ナビゲーター	清河小百合
東神楽小学校校長	本田 修
東神楽小学校教頭	岸 政継
東神楽小学校教諭	小田島充彦

### 【東聖小学校学校運営協議会委員】

所属・役職名	氏名
PTA（会長）	狩野 哲也
学識経験者（元高校教諭）	西前 徹雄
東聖地区公民館（館長）	伊東 秀美
こども会	中西 則子
友愛クラブ（会長）	蒔田 敏雄
おやじの会（代表）	島田 謹介
民生委員児童委員	堀川 陽子
同窓会（会長）	斉藤 肇
幼稚園・保育園（園長）	葎嶋 聡子
学識経験者（元PTA会長、現おやじの会）	及川 昌志
東聖小学校校長	古木 勉三
東聖小学校教頭	山川美千代
東聖小学校教諭（教務主任）	大矢 成人
東聖小学校教諭（コーディネーター）	平田 考寿

### 【忠栄小学校学校運営協議会委員】

所属・役職名	氏名
学識経験者（田んぼの先生<体験>）	白川 茂美
ふれあいクラブ会長（元PTA会長）	豊田 英昭
婦人部	久保 和子
民生委員児童委員（元PTA会長）	中司 寿志
学識経験者（義経桜太鼓保存会<文化>）	飯田 賢治
忠栄地区公民館（館長）	吉田 博道
PTA（交通安全指導員）	相内多三子
こども会会長（PTA・交通安全指導員）	坂本 光代
こども会（家庭教育ナビゲーター）	飯田 淳子
忠栄小学校校長	松木 聡
忠栄小学校教頭	高橋 康幸
忠栄小学校教諭	池田 謙治

### 【志比内小学校学校運営協議会委員】

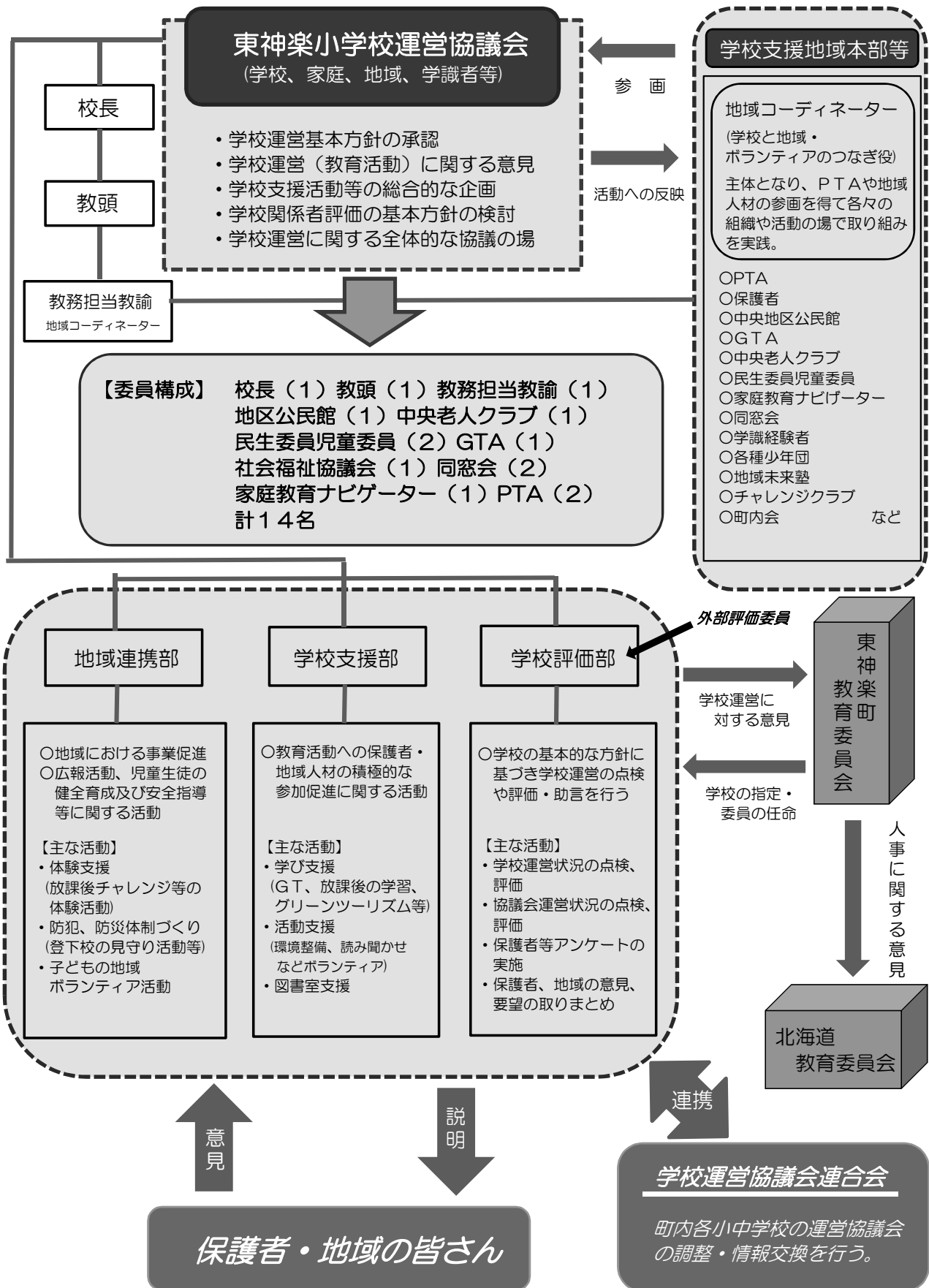
所属・役職名	氏名
PTA（会長）	森川 義亜
志比内地区公民館（館長）	淵上 賢誠
山村存置委員会（委員長）	藤田 尚広
寿クラブ（会長）	政二 勉
民生委員児童委員	小滝 勲
保護者（PTA以外）	上尾 和代
学識経験者	池生 勝義
学識経験者	西山 澄子
志比内小学校校長	里見 清孝
志比内小学校教頭	加藤 幸一
志比内小学校教諭	石坂 優樹

### 【外部評価委員】

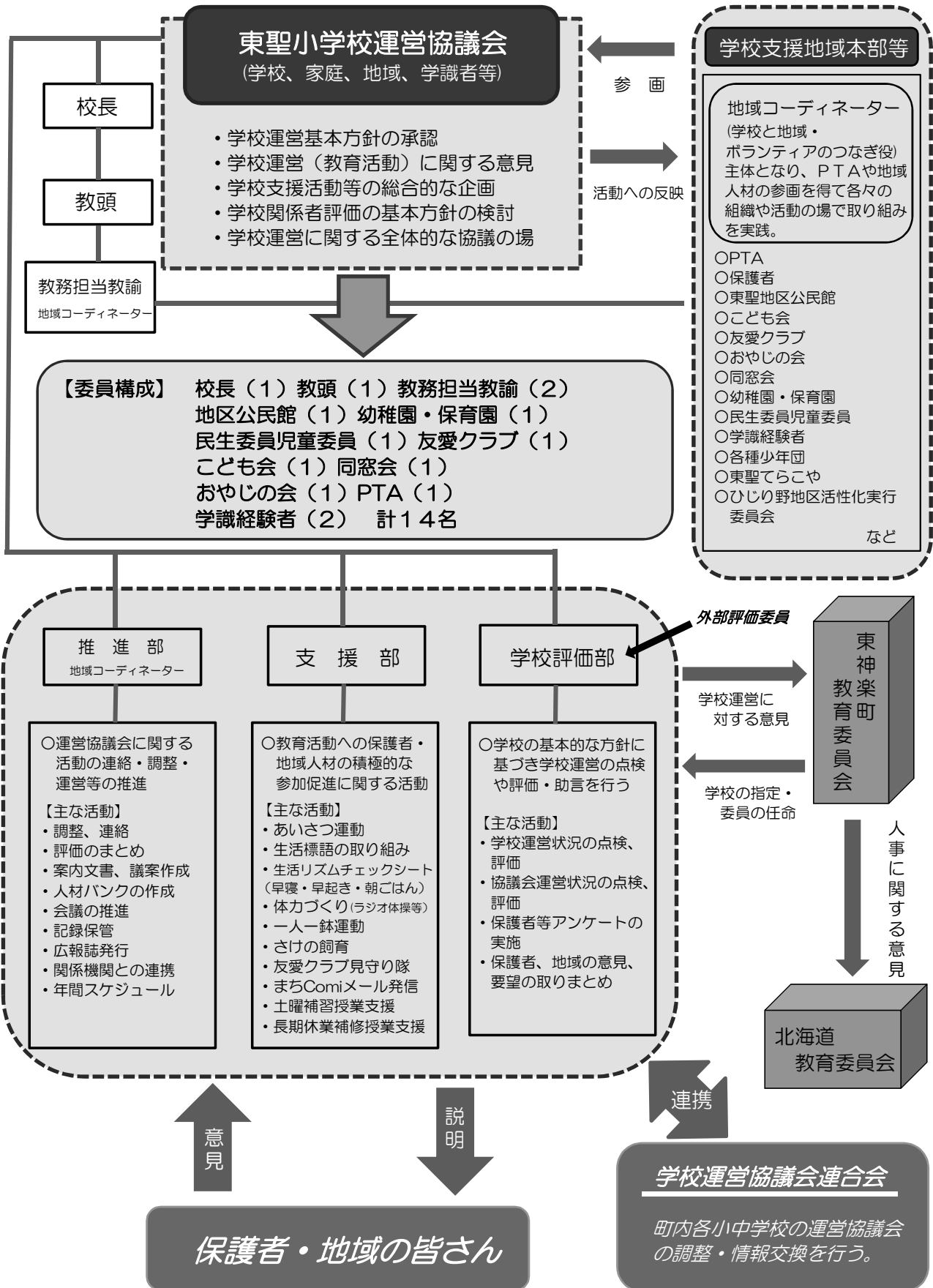
学校名	所属・役職名	氏名
東神楽小学校	学識経験者（前評議委員）	相蘇 義信
東聖小学校	学識経験者（元公民館長）	築瀬 耕三
忠栄小学校	学識経験者（学校関係者評価委員）	久保 宣夫
志比内小学校	同窓会	藤田 政義

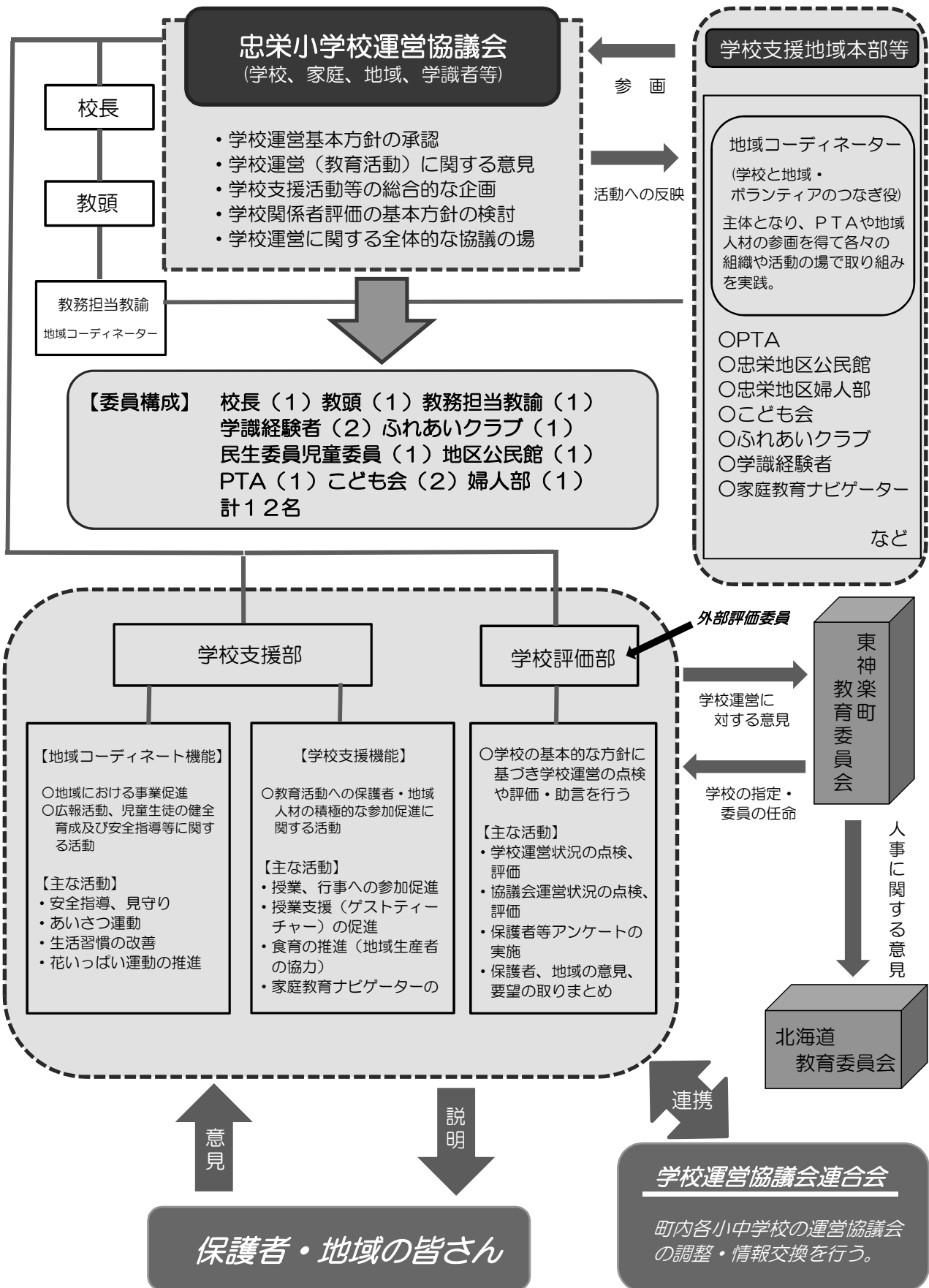
※学校運営協議会委員・外部評価委員ともに、所属・役職名については、H28年3月現在の情報

■ 東神楽小学校における学校運営協議会等の仕組み (Higashikagura Community School)

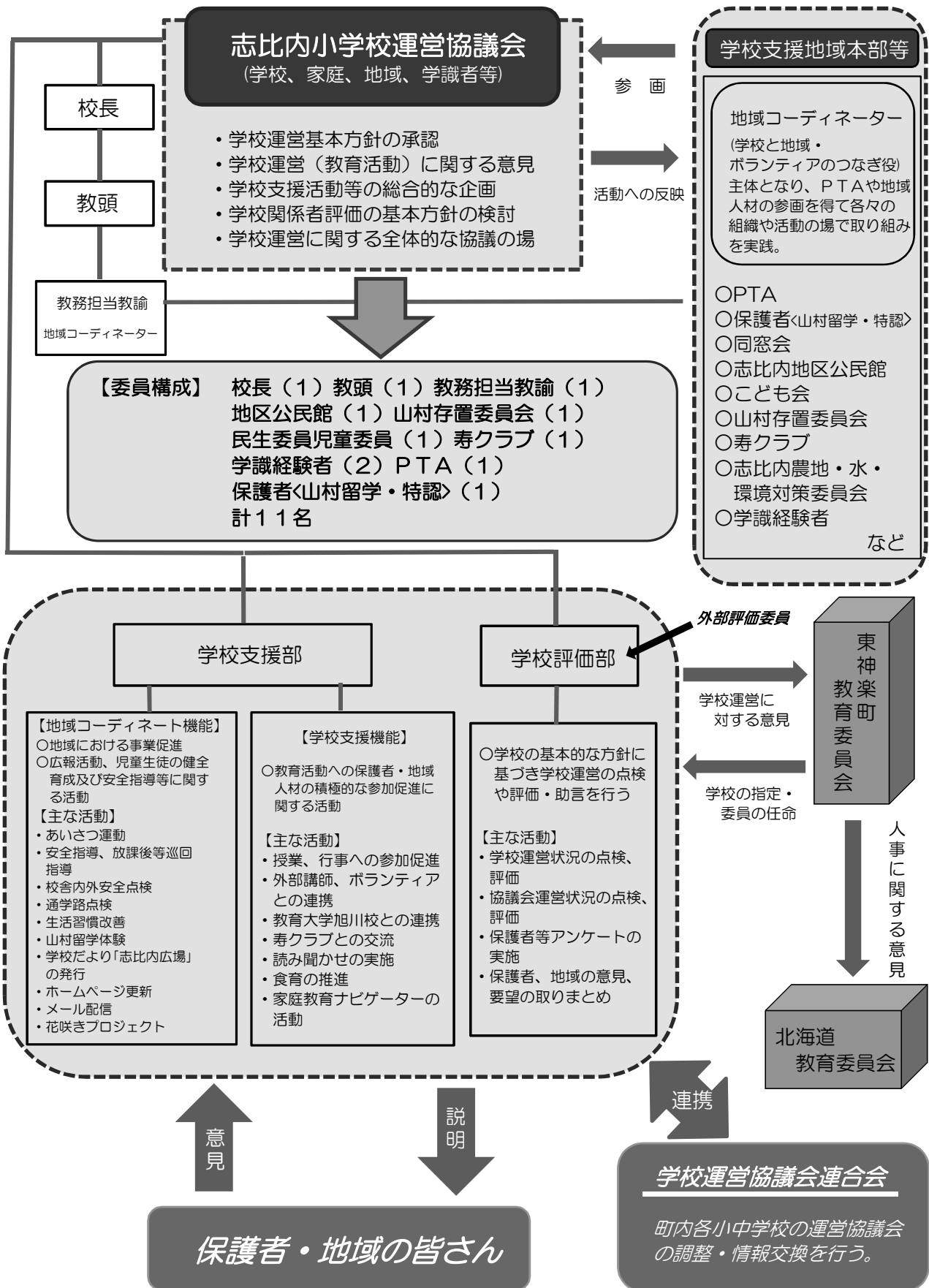


■ 東聖小学校における学校運営協議会等の仕組み (Higashikagura Community School)





■ 志比内小学校における学校運営協議会等の仕組み (Higashikagura Community School)





# 東神楽町 コミュニティ・スクール便り

第1号

平成 27 年 7 月 14 日

平成 27 年度 東神楽町  
コミュニティ・スクール  
合同推進委員会 発行

## コミュニティ・スクール便りとは

今回、第1号としてこのお便りを発行させていただきました。これからは合同推進委員会が開かれた時期を目安に、コミュニティ・スクールや、学校での取り組みなど、みなさんにお知らせしていきます。このお便りを通して、コミュニティ・スクールについて、さらには東神楽の教育について興味を持っていただけたら幸いです。よろしくお祈りいたします。



小学校 4 校の合同推進委員会

## 2 年目スタート!!

東神楽町コミュニティ・スクール合同推進委員会が発足して2年目になりました。コミュニティ・スクールを町内の各小学校に来年度より設置することを目指し、今年度の第1回目となる合同推進委員会を、6月30日に役場2階大会議室及び会議室Bにて行いました。

会議には、有識者の方々、学校評議員や町内4つの小学校それぞれの保護者代表、町内各地区の公民館長、そして各小学校の教職員など、およそ30名が出席し、今年度の活動について確認を行いました。

また、東神楽中学校も2年以内の導入を目指し、今年度よりコミュニティ・スクール推進委員会をスタートさせました。今後は、小学校・中学校ともに、地域とともにある学校づくりを進めるために、推進委員会にて協議を進めていきます。



中学校推進委員会

## 今年度の会長・副会長はこの方々です！

	☆小学校の合同推進委員会	☆中学校の推進委員会
会長	後藤 昌之さん（東聖小学校 PTA OB）	横山 裕一さん（東神楽中学校 PTA 会長）
副会長	山川 美千代さん（東聖小学校教頭）	千葉 憲史さん（東神楽中学校教頭）

## 北海道大学学務部長の出口寿久さんに講演していただきました

出口さんは、昨年度まで文部科学省でコミュニティ・スクール普及に向けてお仕事をされていた方です。今回は、コミュニティ・スクールについて、なぜこの制度が始まったのか、またその仕組みと現状、そしてこれからの取組についてなどといった内容を、およそ1時間講演してくださいました。今年度初めて委員になった方もたくさんいるため、コミュニティ・スクールについて知る・詳しくなる良い機会となりました。



出口寿久さんの講演会

## コミュニティ・スクールって何？

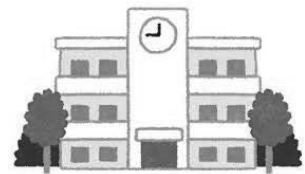
○コミュニティ・スクールとは

⇒保護者や地域の人々が、学校運営について先生方や教育委員会と一緒に考えて「学校運営協議会」と呼ばれる話し合いの場が置かれた学校のことです。

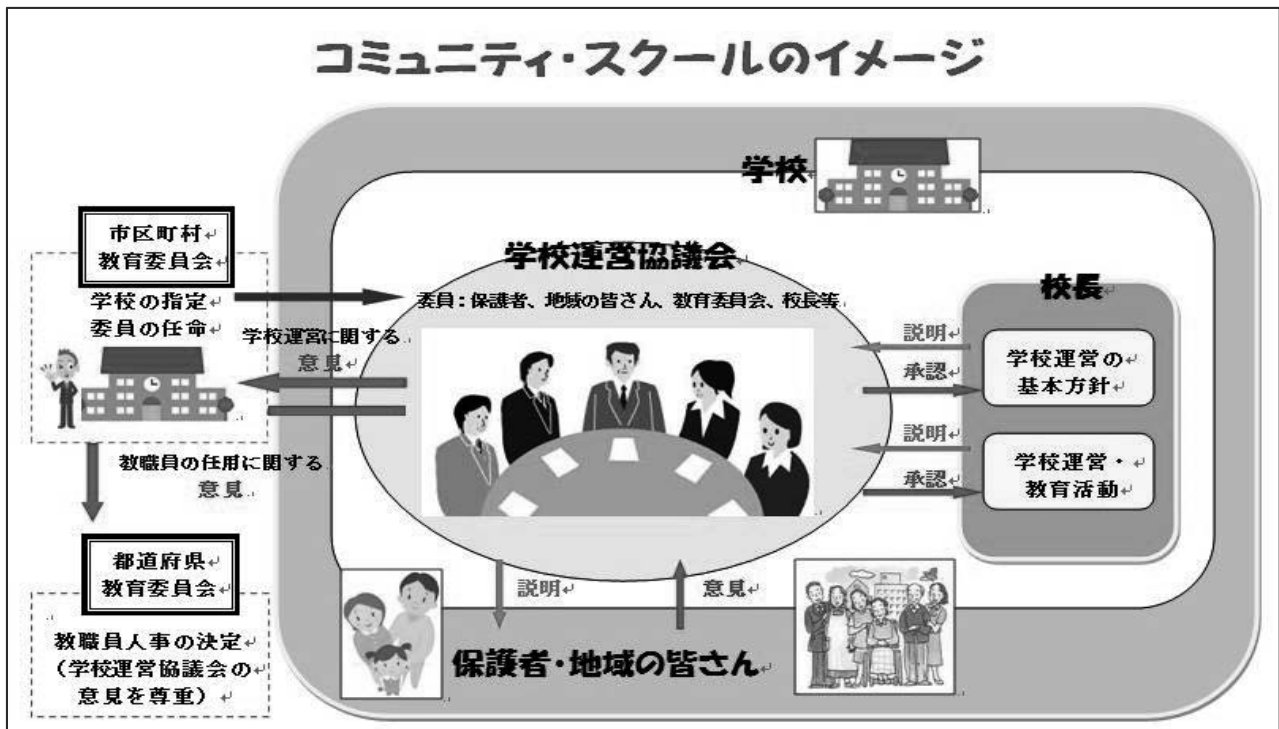
この「学校運営協議会」では、学校の運営方針を承認したり、教育活動に関して意見を述べ、学校が抱える課題に関与します。コミュニティ・スクールは地域と学校が協力し、子どもの成長を支えていく制度です。

○コミュニティ・スクールに期待される効果とは

- ・子どもたちの「生きる力」を育むことができる。
- ・教職員、保護者、地域の方とともに成長していく。
- ・学校を核として地域のネットワークが形成される。



## コミュニティ・スクールのイメージ



# 東神楽町

# コミュニティ・スクール便利

第3号

平成 27 年 12 月 2 日

平成 27 年度 東神楽町  
コミュニティ・スクール  
合同推進委員会 発行

## いよいよ大詰め！小学校の部！

11月9日、コミュニティ・スクール合同推進委員会を開催しました。会議では、運営協議会規則の確認や4つの小学校それぞれの運営協議会等の組織体制について、最後の調整を行いました。そして今回の会議で出された意見を基に教育委員会と学校とで素案を作成いたします。この素案を11月30日から12月16日までの間、東神楽町ホームページに掲載して、町民の皆さんからパブリックコメントをいただきます。ぜひ1度ホームページを閲覧いただき、皆さんの声をお聞かせ下さい。

(詳しくは、東神楽町ホームページTOP> お知らせ

> お知らせ > 東神楽町学校運営協議会設置についてのパブリックコメントを実施します のコーナーをご覧ください。)

小学校は4月からコミュニティ・スクールがスタートいたします。実施に向けて、しっかりとした体制、仕組みづくり、説明会などを開催し、ご理解に努めながら進めてまいります。



第3回合同推進委員会の様子



ぜひホームページを  
チェックしてみ  
てください！

## 学校運営協議会の役割と効果は？

東神楽町はコミュニティ・スクール導入に取り組んでいて、来年4月から小学校で学校運営協議会が始まるのはわかったけど、具体的には何をやるのだろうか？ どんないいことがあるの？ とお考えの方もいらっしゃるかもしれません。このことについては、第1号でも少しだけ触れさせていただきましたが、今回は、コミュニティ・スクールの役割と魅力についてもう少し詳しく紹介します。

### コミュニティ・スクールとは

学校・家庭・地域が一体となってより良い教育の実現に取り組むためには、地域のニーズを迅速かつ的確に学校運営に反映させることが大切です。

コミュニティ・スクールは、任命された保護者や地域住民の方々が一定の権限を持って学校運営に参画する「地域とともにある学校」の仕組みです。

地域への貢献・学校支援活動・地域の課題解決・学校の課題解決に取り組み、学校の良きパートナーになるものです。

## コミュニティ・スクールの取組で広がる魅力

### 子供にとっての魅力

- 子供たちの学びや体験活動が充実します。
- 自己肯定感や他人を思いやる心が育ちます。
- 地域の担い手としての自覚が高まります。
- 防犯・防災等の対策によって安心・安全な生活ができます。

### 教職員にとっての魅力

- 地域の人々の理解と協力を得た学校運営が実現します。
- 地域人材を活用した教育活動が充実します。
- 地域の協力により子供と向き合う時間が確保できます。

### 保護者にとっての魅力

- 学校や地域に対する理解が深まります。
- 地域の中で子供たちが育てられているという安心感があります。
- 保護者同士や地域の人々との人間関係が構築できます。

### 地域の人々にとっての魅力

- 経験を生かすことで生きがいや自己有用感につながります。
- 学校が社会的つながり、地域のよりどころとなります。
- 学校を中心とした地域ネットワークが形成されます。

東神楽町に住む様々な立場の方々に運営協議会を組織して、学校運営について考えていきます。また、各校ごとの状況、ニーズに合わせて構成される部においても、これまで以上に学校との関わりを密にし、学校と地域の連携を図っていきます。そうすることで上にあげさせていただいた魅力を引き出せる組織を目指していきます。

町ホームページにはさらに詳しい資料を掲載しておりますのでぜひご覧ください。

## 中学校の部、第3回推進委員会開催

中学校の部は11月25日に第3回推進委員会を開催しました。中学校のコミュニティ・スクールの組織について具体的な案が出され検討に入りました。

中学校の組織は小学校とは違い全町で1つとなるため、地域で偏らないよう配慮が必要だという意見が出されました。

中学校の部は28年度にスタートする小学校の状況を参考に内容の検討を行い、導入開始を28年中に前倒しすることも検討しております。中学校の導入が早まることで小中学校双方の運営協議会が連携して、活性化することを期待しています。



第3回推進委員会の様子

# 東神楽町

# コミュニティ・スクール便利

第4号

平成27年12月22日

平成27年度 東神楽町  
コミュニティ・スクール  
合同推進委員会 発行

## 本格導入へ

小学校の部は12月18日（金）に今年度最後となるコミュニティ・スクール合同推進委員会を開催しました。

協議会では、学校運営協議会導入に向けた最終調整として、12月16日まで行われていたパブリックコメントや、最終的な運営協議会規則案、今後のスケジュール等の確認を行いました。また、運営協議会等の仕組み案に沿って、委員の検討も行われました。本協議会で出された意見をもとに委員の構成を行い、その後、運営協議会委員を決定していくという流れになります。運営協議会の委員については、東神楽小・東聖小がそれぞれ15名、忠栄小・志比内小がそれぞれ13名の予定で構成され、4校の学校の実態に合った運営協議会組織がつくられます。各学校とも、主な委員としては、老人クラブ、同窓会、民生委員児童委員、学識経験者、子ども会、保護者、各校校長、教頭、教諭等の方が運営協議会委員になる予定です。参考までに、裏面に東聖小学校の運営協議会の仕組み案を載せてありますのでご覧ください。



第4回合同推進委員会の様子

## 制度説明会を実施します

コミュニティ・スクール導入開始に先立って、2月10日水曜日、午後6時から総合福祉会館において、地域の方々及び教職員を対象としたコミュニティ・スクールの制度説明会を開催いたします。説明会では、コミュニティ・スクールマイスターの北海道大学学務部長 出口寿久さんをお迎えし、地域とともにある学校づくりについてご講演いただきます。ぜひご参加ください。

また、各学校においても、今後、参観日等に合わせて保護者向け制度説明会を開催します。こちらにもぜひご参加ください。

## ありがとうございました！

2015年の終わりとともに、小学校の2年間のコミュニティ・スクール合同推進委員会も締めくくりを迎え、いよいよ来年からは学校運営協議会がスタートします。合同推進協議会として、皆さまからのこれまでのご協力に感謝申し上げますとともに、東神楽町の子どものために、来年からは本格導入となるコミュニティ・スクールに引き続きお力添えをいただきますようよろしくお願い申し上げます。

## 8. 成果と課題

### 【研究の成果】

#### ①それぞれの小学校、地域の良さを再確認

すでに、4校ともに特色をいかした取り組みや地域とのつながりは充実しているとの意見が多数あがりました。そんな中、新に学校運営協議会を設立するメリットについての疑問もあげられましたが、制度説明会や先進地視察、会議を重ねていく中で、各校の教育目標を達成させるためにも、これまでの良い面を継続・維持できる組織体制を整備する必要があることを共通認識することができました。

#### ②学校運営協議会を設置

先進地の取り組み等もふまえ、当初は4校で1つに学校運営協議会を設置との考えもありましたが、それぞれの特色を生かし、細かい課題を拾いあげ解決していくには、やはり各校毎に設置するのが良いとのことで意見がまとまりました。

#### ③各校における学校運営協議会等の仕組みを整理

それぞれの機関をつなぐコーディネーターを配置。各校においては、教務担当教諭・学校支援地域本部等においては、教育委員会社会教育主事を中心に行うこととなります。また、その学校・地域だけでは解決できない課題が出てきたときには、学校運営協議会同士の横のつながりを大切にし、課題の共有・解決へとつなげられるよう学校運営協議会連合会（仮称）を設けました。

### 【研究による課題】

#### ①コミュニティ・スクールを機能させるための手立て

今年度4月より、本格的に取り組みが始まりますが、それぞれの部会・学校支援地域本部等との連携や具体的な活動等について検討が必要です。運営を効率良く、かつ効果的に推進していくために必要な人材の確保・業務内容整備などをしなければなりません。また、各校の教育課程に合わせながら、必要に応じて授業での地域人材活用を検討していきます。

#### ②コミュニティ・スクールにおける学校点検・評価について

今までは、各校学校評議員が学校評価に関わっていましたが、4月からは学校運営協議会の評価部において、基本方針等について評価・点検・助言を行っていくこととなります。各学校運営協議会においてばらつきがでないよう、評価基準や点検方法等についての検討を行います。

#### ③教職員、保護者・地域住民等への制度及び活動内容の周知について

制度説明会や保護者説明会、コミュニティ・スクールだよりの発行など、制度及び取り組み内容について啓発をしてきましたが、まだまだ十分と言える状況ではありません。今後もより具体的に周知徹底を図っていく必要があります。

#### ④小・中学校の連携について

導入の目的でも触れましたが、中学校においても平成28年度導入に向けて準備を進めています。より連携を密なものにするとともに、学習活動についても系統的・継続的な取り組みができないか模索する必要があります。

## 9. 次年度の方向性（導入後における運営体制づくり）

平成27年度のコミュニティ・スクール導入に向けて、平成26年度より、文部科学省の「コミュニティ・スクール導入の促進」事業を活用し、2年間にわたり協議・検討を重ねてきました。今年度1月に、町内小学校4校の指定を終えることができたが、地域の人材やボランティア組織（学校支援地域本部を含む）等の効果的な活用や連携方策について、具体化させることはできませんでした。

この2年間の成果と課題をふまえ、学校・地域・家庭のそれぞれの責任と役割を明確なものとしていき、各小学校の教育活動をより深めるためのコミュニティ・スクール確立に向け、各校連携を図り取り組んでいきたいと考えます。

各学校運営協議会・コーディネーター・教育委員会を中心に、運営体制構築に向けて、学校・地域・保護者のみなさんと一体となって進めていきます。



### ○コミュニティ・スクールを機能させるための方策を検討

地域人材の整備や活用方法について  
コーディネーターの役割等について  
学校評価、点検の在り方について  
学校・家庭・地域等の取り組みや役割について

### ○教職員、保護者・地域住民等への制度及び活動内容の周知徹底

周知用パンフレット等の作成、配布について  
コミュニティ・スクールだよりの発行について  
HPの作成について  
説明会の開催について

### ○各機関の連携について

学校運営協議会連合会（仮称）の具体的活動について  
首長部局との連携について  
小中連携についての具体的な取り組み内容について

## 『コミュニティ・スクール導入促進』事業報告

発行 / 東神楽町教育委員会

印刷・製本 / 株式会社須田製版 旭川支社

お問い合わせ

北海道東神楽町教育委員会教育推進課

Tel : 0166-83-5406 Fax : 0166-83-5100